



道志小学校 学校だより 令和7年1月10日

七里っ子

【学校教育目標】

確かな学力 豊かな心
健康な体 郷土愛

文責：校長 佐藤龍文

新しい挑戦で大きな成長を！

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願い致します。

2週間余りの冬休みが終わり、いよいよ3学期がスタートしました。全国的にインフルエンザ等の感染症が流行している状況でもあり心配していましたが、ほとんどの子ども達が、元気いっぱい登校することができました。明るい表情からは、楽しく充実した冬休みを過ごした満足感が伝わってきました。また、始業式で真剣に話を聞く姿からは、気持ちを新たに張り切っているエネルギーが感じられました。やはり主役である子ども達が戻ってくると学校は生気に満ちてキラキラと輝き始めます。

さて、令和7年は巳年です。古代中国の十干十二支では、乙巳（きのと・み）の年にあたります。乙は「柔軟性や協調性を象徴し、周囲との調和を保ちながら自身の目標に向かって進んでいく力」の意義があります。「巳」は古来より豊穡や金運を司る神様として祀られることもあり、神聖な生き物として認識されてきました。たくましい生命力があり、脱皮をするたびに表面の傷が治癒していくことから、医療、治療、再生のシンボルともされています。この2つの組み合わせである乙巳は「努力を重ね、物事を安定させていく」という意味があり、努力や準備が実を結び始める時期を示唆しているそうです。始業式の中では、何度も脱皮をして再生していく蛇の姿を新しい挑戦と成長に見立て、「この1年間を前向きに頑張ろう」と子ども達に伝えました。

1年のまとめであり次の学年や学校への準備期間でもある3学期です。子ども達の心に寄り添いながら丁寧に指導を進め、職員一丸となって楽しい学校生活を送れるよう努めますので引き続き学校教育へのご理解とご協力をよろしくお願い致します。

学校評価へのご協力ありがとうございました

昨年末には、お忙しい中、「学校評価アンケート」への回答にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。現在、教職員・児童分と併せて結果を分析しているところです。保護者の皆様からお寄せいただいた貴重なご意見を生かしながら、これからの新しい時代に求められる学校教育の在り方について熟議し、より良い学校づくりに努めて参ります。

尚、詳しい分析結果につきましては、今年度から設置しているコミュニティースクール（学校運営協議会）の皆様からのご助言をいただいてから報告させていただきます。

感染症対策へのご協力をお願い

各種マスク等の報道によれば、全国的にインフルエンザが大流行（過去最多）しているとのことです。山梨県も1医療機関あたりの患者数が都道府県別で6番目に多いそうです。現在、日本海側を中心に大雪が降っていますが、山梨県は降雨が少なく、空気が乾燥した状態が続いています。ウイルスに感染しやすい条件がそろっています。是非、ご家庭でも「3密回避」やマスク着用等の感染防止対策にご協力いただければと思います。

3学期は授業日数が少ないですが、1年のまとめとなる大切な学期です。子ども達が元気に登校し、充実した学校生活を送れるようにご配慮よろしくお願い致します。

【熟語辞典のチラシについて】 本日、教育図書学参部による「新・常用国語 改訂 熟語辞典」の購入申し込みチラシを配付しました。購入希望がありましたら、チラシ下部の申し込み欄に必要事項を記入の上、代金を添えて学級担任にご提出ください。申込期限は、1月20日(月)です。※代金は、丁度の金額を封筒に入れ、厳封してください。PTA会員特別価格で税込み1,700円（定価1,980円）となっています。